

事務事業 No./名 称	■サービス部門 都整-13		国県道対策運営事務						
	□支援部門								
主管課	道路課	関連課	道水路管理課、交通計画課、都市計画課、再開発課						
分野名	総合交通								
目標 (目標値)	国・県及び住民と面談等調整を密に行い、国県道の機能整備を図る。								
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人					
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯					
	事業の対象者数								
運営資源 状 況	決算値(千円)	1,180	1,215	729					
	(国・県)								
	(負担金等)								
	(一般財源)	1,180	1,215	729					
	人員配置数	1.0	1.0	1.0					
	人件費(千円)	8,354	8,662	8,629					
	協働の パートナー	国土交通省、神奈川県 東日本高速道路株式	国土交通省、神奈川県 東日本高速道路株式会社	国土交通省、神奈川県 東日本高速道路株式会社					
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	9,534	9,877	9,359					
	市民1人当 りの経費(円)	54	56	53					
	対象者1人 当りの経費(円)		125						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒								
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)		
		目標値							
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値							

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
国県道対策運営事務	1,180千円	①効率性○ ②妥当性○ ③有効性○ ④公平性○		⇒ □A ■B □C □D □E	
	事業の概要	国の事業である首都圏中央連絡自動車道の一部を形成する横浜湘南道路の事業着手に向け、国と連携して住民の理解を得るため説明会等を開催している。 県の事業である国道134号鎌倉高校駅前交差点の改良工事及び大船立休整備事業等において、県と連携し事業の円滑な推進を図る。			
		①効率性□ ②妥当性□ ③有効性□ ④公平性□		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性□ ②妥当性□ ③有効性□ ④公平性□		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性□ ②妥当性□ ③有効性□ ④公平性□		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性□ ②妥当性□ ③有効性□ ④公平性□		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	首都圏中央連絡自動車道の一部を形成する横浜湘南道路では、事業着手に向け土地所有者に土地の評価や補償率等についての説明を行ったが、未だに合意が得られていない。 国道134号鎌倉高校駅前交差点の改良事業では、国道134号の擁壁改修工事が急務であることから、交差点改良工事と擁壁改修工事を一体的な事業として推進する。		
課題解決のための取組	横浜湘南道路については、事業主体である国・県と連携し、事業実施が円滑に行えるよう住民及び関係機関との調整を継続して行った。国道134号鎌倉高校駅前交差点については、平成24年3月に住民説明会を行うとともに、詳細設計を実施し、さらに関係機関との調整を行った。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	横浜湘南道路に係る土地所有者は、所有する土地等の区分地上権の補償でなく、土地家屋の買取りを望んでおり、国の考え方との乖離がある。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
	②妥当性 ○			 B	課長等名
	③有効性 ○				道路課担当課長
	④公平性 ○				坂 巻 龍 馬

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
国県道対策運営 事務	主な 個別 事業	1148 事務補助嘱託員報酬	1,029	1,028	○	○	○	○
		1148 事務補助嘱託員費用弁償	44	50	○	○	○	○
		1148 首都圏中央連絡道路建設促進期成同盟会負担金	60	40	○	○	○	○
		1148 関東国道協会負担金	40	40	○	○	○	○
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							